

市議会における政策提案とその対策等					
〔一般質問〕					
担当課	道路河川課	議員名	中山光義 議員	提案月	令和3年9月
<b>〔提案事項〕</b> 大雨に伴うダムの緊急放流を行う際に、新たな避難情報のもと警戒態勢や防災無線の運用など、市の防災行政無線を含めた情報伝達マニュアルの整備と流域の樋門操作員へ防災無線を利用した周知や直接情報伝達できる手段の確保を図って欲しい。 また、緊急放流等に備え、防災無線を利用した訓練を実施して欲しい。					
<b>〔現況等〕</b> ダムの操作情報を受けている水防本部では、大雨時における情報伝達マニュアルを整備しています。 流域の樋門操作員には、河川水位の情報は国（武雄河川事務所）より直接連絡が入っていますが、緊急放流の情報は直接連絡がありません。 また、防災無線を活用した、流域の防災訓練は実施していません。					
<b>〔政策提案を受けての対策〕</b> 今後に対応する職員には緊急時のマニュアルの周知、情報連絡システムの明確化を図り、体制強化に努めていきます。 また、樋門操作員へ周知については、樋門操作員へ市から直接伝達できる手段の整備を行いたいと考えています。 また、防災訓練は総務部と協議をしながら検討していきたいと思ます。					
<b>〔対応状況・令和5年6月末現在 完了〕</b> 樋門操作員へ直接伝達を行う手段については、令和4年度から樋門操作員説明会において、各操作員へメール通知が届くようモバイル端末の操作説明を実施している。 また、防災無線を利用した緊急放流の訓練については、令和5年5月11、12日に実施した。今後も年に1度、訓練を行う予定である。					